

プログラム

第1日 7月27日(土)

9:25～

開会の辞

井上 啓子 (至学館大学)

9:30～10:20

一般演題1

「血液透析・栄養管理」

座長：嶋 英昭 (吉栄会病院)

上嶋 章子 (白鷺病院)

- O1-1 血液透析後血清リン濃度は骨密度へ影響を及ぼすか
酒井 友哉 (矢吹病院)
- O1-2 外来維持血液透析患者におけるバーンアウト糖尿病患者の頻度
羽賀 里御 (えいじんクリニック)
- O1-3 外来維持血液透析患者の生活環境の違いによる食事摂取状況について
宮平 杏奈 (井上病院)
- O1-4 管理栄養士の介護施設担当制による栄養改善効果
田垣 綾菜 (佐藤循環器科内科)
- O1-5 維持透析症例の経腸栄養におけるエナップ100を用いた
エネルギーアップの検討
大里 寿江 (だてクリニック)

10:25～11:55

エデュケーションナルセミナー

共催：中外製薬株式会社

「慢性腎臓病の栄養管理 実践とEvidenceの構築」

座長：菅野 義彦 (東京医科大学)

山本 浩範 (仁愛大学)

- 講演① 「慢性腎臓病進展予防におけるリンの栄養管理」
辰巳佐和子 (滋賀県立大学)
- 講演② 「慢性腎臓病の食事療法
～低蛋白食 vs 低リン食～」
黒尾 誠 (自治医科大学)

総合討論

11:55～12:25 **休憩**

12:25～13:15 **ランチョンセミナー1** 共催：日清オイリオグループ株式会社

「高齢化するCKD患者の栄養コントロール」

座長：井上 啓子（至学館大学）
演者：高澤 和也（公立つるぎ病院）

13:15～13:45 **休憩および常任幹事会**

13:45～14:15 **ICRNM 2018 Travel Grant 報告**

座長：瀬川 博子（徳島大学）

講演① 「Continuous ingestion of the different Phosphorus bioavailability meal in healthy Japanese」

榑崎 遥子（徳島大学）

講演② 「Factors of changes in anthropometric values for 10 years in hemodialysis patients」

北島 幸枝（東京医療保健大学）

14:15～15:15 **サテライトセミナー** 共催：協和キリン株式会社

**「透析患者のサルコペニア対策
－腎性貧血およびCKD-MBD管理も含めて－」**

座長：伊達 敏行（だてクリニック）
演者：加藤 明彦（浜松医科大学医学部附属病院）

15:20～16:10 **一般演題2**

「血液透析・低栄養・栄養評価」

座長：鈴木 一裕（医療法人 援腎会）
坂井 敦子（OfficeSAKAI／斉藤内科クリニック）

O1-6 JSDT 統計調査ソフトの標準化蛋白異化率（nPCR）から見た過剰透析による体蛋白異化亢進症例のスクリーニング

下門 清志（しもかどクリニック）

O1-7 血液透析患者のロコモティブシンドロームに対するロイシン、ビタミンD強化補助食品の効果

北林 紘（新潟大学）

- O1-8 外来血液透析患者のIn BodyとCT測定における内臓脂肪面積の比較
村上 真美 ((株)日立製作所 日立総合病院)
- O1-9 低栄養リスクをもつ維持血液透析患者の身体状態と食事摂取状況
亀井美砂子 (佐藤循環器科内科)
- O1-10 血液透析患者におけるフレイルと生命予後の関連
山田 朋 (H・N・メディック)

16:15～17:06 **一般演題 ポスター1**

「食品・保存期・栄養評価・その他」

座長：高橋恵理香 (偕行会セントラルクリニック)
平賀 恵子 (新生会第一病院)

- P1-1 開発した低カリウム野菜栽培用培養土で生育した野菜の食味評価
兼平 奈奈 (東海学園大学)
- P1-2 ウィンナーソーセージのリン含有量と調理法によるリン含有量の変化
加地ひかり (至学館大学)
- P1-3 加工肉製品のリン含有量
伊藤 友里 (至学館大学)
- P1-4 オメガ3必須脂肪酸による免疫改善でアレルギーを改善した一例
佐野 博之 (きたうらクリニック)
- P1-5 でんぷん米を使用した低タンパク食事療法により長期間腎機能が保持された
IgA腎症の一例
柴田 典子 (名古屋大学)
- P1-6 浮腫を有するCKD患者に対する食事指導の効果
住井 諭美 (りんくう総合医療センター)
- P1-7 CKDチーム医療における集団調理実習の役割
～主体的な腎代替療法の選択推進～
朝倉 洋平 (増子記念病院)
- P1-8 大動脈弁置換術後の電解質管理に難渋した、慢性腎不全患者の1例
兼子登紀子 (名古屋第一赤十字病院)
- P1-9 CKD病期5患者の腎機能障害に対する進行阻止効果が期待される
CKD分子栄養療法
三村 祐子 (メディカルプラザ篠崎駅西口)

- P1-10 腎臓病療養指導士・現状調査より考察するCKD重症化予防取り組みにおける課題
土井 悦子 (虎の門病院)
- P1-11 通院血液透析患者のGLIM基準による低栄養診断割合及びその食事要因の検討
音川 里美 (AOI名古屋病院)
- P1-12 栄養指導とバランスのとれた透析食の提供が透析治療に関わる各種パラメータに与える影響
荒木久美子 (桃仁会病院)
- P1-13 栄養教育ツール3・1・2弁当箱法は透析患者の食事療法に適用できるか
安倍ゆり子 (サンシャインM&Dクリニック)
- P1-14 維持血液透析患者の血中PTH値からみた栄養状態の評価
出口 敦子 (東京蒲田病院)
- P1-15 血液透析患者においてサルコペニアは口腔機能低下と関連する
浅野 愛 (サンシャインM&Dクリニック)
- P1-16 カリウム摂取量を簡易に把握およびコントロールするための調査方法(K-FFQ)の作成
大西 律子 (中部大学)
- P1-17 平成30年7月豪雨が維持血液透析患者の栄養状態に及ぼした影響の検討
土田 奈菜 (中央内科クリニック)

17:30～18:40 **イブニングセミナー**

共催：小野薬品工業株式会社

「透析患者の栄養障害を取り巻く最近の話題」

座長：井関 邦敏 (名嘉村クリニック)

演者：佐藤 讓 (佐藤循環器科内科)

19:00～

懇親会

第2日 7月28日(日)

9:00～9:20 役員会

9:25～10:37 一般演題「川上賞候補演題(臨床分野)」

座長：宮本 賢一(徳島大学)
松永 智仁(永仁会病院)

- K1-1 かかりつけ医とのCKD診療連携における食事療法の実践状況
柴田 典子(名古屋大学)
- K1-2 加工食品を含む食事のリン吸収率の検討
出口香菜子(至学館大学)
- K1-3 外来血液透析患者における継続的な栄養指導によるリン管理への効果
坂井 敦子(斉藤内科クリニック)
- K1-4 残腎機能を有する透析患者の24時間蓄尿実施の意義
深澤 桃子(えいじんクリニック)
- K1-5 大量濾過前置換オンラインHDFはアミノ酸漏出を抑制し、
サルコペニア予防には現時点で最良の血液浄化方法である
加藤 基子(えいじんクリニック)
- K1-6 酢酸亜鉛水和物製剤(ノベルジン)投与に起因した汎血球減少発症リスクを
高める因子の検討
大里 寿江(だてクリニック)

10:37～11:25 一般演題「川上賞候補演題(基礎分野)」

座長：兵藤 透(えいじんクリニック)
瀬戸 由美(永仁会病院)

- K2-1 高リン血症におけるリン管理：Nampt/NAD代謝の検討
中辻 翔也(滋賀県立大学)
- K2-2 食餌による一過性血中リン濃度上昇の反復が血管へ及ぼす影響
谷 真理子(兵庫県立大学)
- K2-3 All-trans retinoic acidによるヒストン修飾を介したFGF23発現への影響
佐藤 景子(徳島大学)
- K2-4 メガリンを「入り口」とする糖尿病性腎臓病の発症・進展機序と
メガリン抑制薬の検討
桑原 頌治(滋賀県立大学)

11:25～11:45 **総 会**

11:45～12:10 **休 憩**

12:10～13:00 **ランチョンセミナー2**

共催：ノーベルファーマ株式会社／株式会社メディセオ

「透析患者における必須微量元素「亜鉛」の管理」

座長：脇野 修（慶應義塾大学）

講演① 「より良い栄養管理を目指して ～亜鉛補充療法の可能性～」

政金 生人（矢吹病院）

講演② 「透析患者で不足がちな必須微量元素（亜鉛）の栄養指導」

中畠 美佳（矢吹病院）

13:10～13:30 **大会長講演**

「慢性腎臓病の栄養管理 実践と Evidence の構築

**－血液透析患者の栄養素等摂取量から考える栄養管理と
食肉加工食品のリン量－**

座長：田村 智子（千里金蘭大学）

演者：井上 啓子（至学館大学）

13:30～14:24 **一般演題 ポスター2**

「地域連携・栄養管理・栄養教育・その他」

座長：清水 和栄（メディカルサテライト・名古屋）

加藤 郁子（公立陶生病院）

P2-1 慢性腎臓病患者に対する食事指導についての神奈川県実地医家アンケート調査

小林 一雄（神奈川県内科医学会高血圧腎疾患対策委員会）

P2-2 糖尿病腎症ステージG 4 利用者の1年半の居宅療養管理指導報告

熊谷 琴美（ながお在宅クリニック）

P2-3 患者教育に年齢は関係ないと明確にしてくれた糖尿病腎症の一例

藍川 智津（東海記念病院）

P2-4 入院維持血液透析患者におけるバーンアウト糖尿病患者の頻度

三上 憲子（くらた病院）

- P2-5 超高齢血液透析患者の食事摂取状況
平賀 恵子 (新生会第一病院)
- P2-6 腹膜透析患者の栄養評価
中根真利子 (名古屋共立病院)
- P2-7 血液透析患者の惣菜利用時の栄養状態について
児玉 亜衣 (白楊会病院)
- P2-8 血液透析患者の背景因子の違いによる栄養管理の検討
矢野 愛 (佐藤循環器科内科)
- P2-9 独居維持血液透析患者の栄養摂取状況
高橋恵理香 (偕行会セントラルクリニック)
- P2-10 独自で作成した栄養指導媒体が患者に及ぼす影響について
吉田 朱里 (小倉第一病院)
- P2-11 高 BCCA 含有飲料を取り入れた透析患者に対する運動療法の取組み
～症例報告～
加藤 基 (永仁会病院)
- P2-12 血液透析患者に対する個別・集団栄養指導を組み合わせた効果の検討
細江千佳子 (増子記念病院)
- P2-13 血清リン値のコントロールを目指して 自己記録法を実践した 1 例
古田久美子 (多治見クリニック)
- P2-14 体重コントロール不良の新患との関わりを通して
丹羽由香里 (海部共立クリニック)
- P2-15 カーボカウント法を導入後、血糖コントロールが改善した今の想い
～何故今までこの方法を教えてくれなかったのか?～
羽賀 里御 (えいじんクリニック)
- P2-16 経口で栄養補助食品 1000kcal + α で 1 年以上栄養管理した 1 症例
前田ほのお (早徳病院)
- P2-17 慢性下痢症により栄養障害が露呈された腎不全、糖尿病、
ミトコンドリア病患者の栄養投与の経験
船坂 知世 (新生会第一病院)
- P2-18 多職種連携により経口摂取可能となった長期透析患者の 1 症例
北岡 康江 (あけぼのクリニック)

14:50～15:40 **一般演題3**

「栄養評価・その他」

座長：政金 生人（矢吹病院）

中畠 美佳（矢吹病院）

- O2-1 透析患者においてAdeponctineはサルコペニアに関与する
小川 洋史（新生会第一病院）
- O2-2 高齢透析患者のアルブミン値と透析量の検討
下門 清志（しもかどクリニック）
- O2-3 6年経過後における糖尿病透析予防指導の現状と課題
鈴木 薫子（株式会社日立製作所日立総合病院）
- O2-4 ビタミンDとうつ病の関係：セロトニン代謝の解析
金子 一郎（徳島大学）
- O2-5 超長期透析歴患者においても良好な栄養状態が得られる高血液流量透析
～透析歴50年を目指して～
菅沼 信也（腎内科クリニック世田谷）

15:40～15:50 **表彰式**

15:55～ **閉会の辞**

中畠 美佳（矢吹病院）